													
事	業番号		<i>t</i> ⇒.111 =					<u>拖事業分)</u>	□予算要求		□点検		
事	業 名	信州の木活用モデル地域支援事業 (本社べい県民税活用事業)							担 課・		林務部 信州の木振興課県産材利用推進室		
		(森林づくり県民税活用事業) プロジェクト 2 農山村産業クラスター形成プロジェクト					-		当				
	今5か年	1-4 森林を活かす力強い林業・木k						うく り	課 E-m	ali <u>moku</u> z	zai@pref.nag	ario.ig.jp	
計画	卣	施策の総合的展	辑	の木の利用		· 1117/	八八三木		_ 実施期間	H2	5 ~	H29	
1	事業の	概要											
		森林資源が成熟し、保育から活用の時代へと移行する必要がある中で、木材利用を通じ、搬出を前提とした森林整備を推進す											
	現状	○市街地で木材を	出された間伐材を地域で利用できる仕組みが整っていない。 材を利用した街づくりがされていない。 木材を購入する環境が整っていない。										
	が関与 る理由	□法令等義務 □内部管理 ■県でなければ実施不可 □民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □スの(#)(-	【左記の説明、根拠法令等】 長野県森林づくり県民税事業					
		□その他()											
		○県下全域において、多様なモデルを25地域程度創出するため、H25は先導的モデル地域の創出を5地域創出											
	果目標∙	② 事業内容								7.70.4		単位:千円)	
事業内容		項	実施方法	H25実施内容					H24 (当初)	H2 (要求)	25 (予算案)		
									(ヨが)	(安水)	(丁昇采)		
		信州の木活用 ² 援事業補助金	i支 補助 金·交 付金	街等の	里山から搬出された間伐材を、バイオマス利用や商品 街等の木質化など、地域が主体となって活用する先近 的な取り組みに対して支援する。 補助率10/10				0	20,000	12,500		
									合計	0	20,000	12,500	
	区	分(単位:千円)	分(単位:千円) 22年度 23		24年度	25要求	25予算案		成	果目標の達成	標の達成状況		
	予	前年度繰越				00.55	10.555	項目	現況(見る)		H 2 5	H26	
事	算	当初予算 補正予算				20,000	12,500		(見込)	目標	成果 達成状	:況 目標	
	額	合計(A)	0	0	0	20,000	12,500	モデル地域 創出	_	5 地域			
業		国庫支出金					,						
⊐	AO	県 債											
ス	財源	その他(繰入金)	0			20,000	12,500						
	決	一般財源 算 額(B)	0				0						
7	概算					0.20	0.20						
	人件費		0	0	0	1,652	1,652						
	概算事	業費(B(A)+C)	0	0	0	21,652	14,152						
	要求から	らの主な変更点	事業初年度	なので、モデ	ル地域数を	こしぼり経費	を減額						